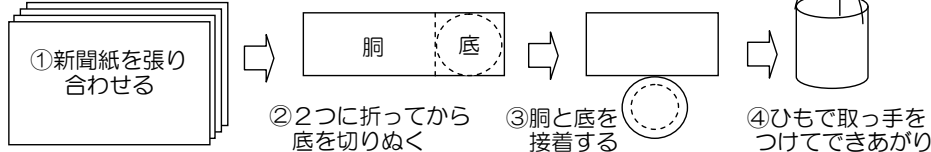


～分ければごみは資源なり～ お気に入りの新聞紙でごみ箱を作ろう!

【作り方の流れ】



【作り方の手順】

- 1.気に入った新聞をさがす。朝刊のハワイ州観光局の広告「ディスカバーアロハ」(左ページ)を使用。8枚～10枚位が適当。
- 2.<用意するもの>新聞紙、障子のり、わりばし、トレイ、はけ、底の型紙(直径21センチ)、はさみ、洗たくばさみ(10個以上)、キリ、紙ひも(あれば便利)泡立て器、めん棒、計量カップ、おたま。
- 3.障子のりを障子を張る濃さに水でとく。1袋約300グラムの障子のりなら2個分。のりをたくさんとくときは泡立て器が便利(写真右)。



4.ごみ箱の表側になるページが一番上にのせ、片側を洗たくばさみで止めておく。



6.片側のページが張り終わったら、上下逆さにして残り半分も張り合わせる。



5.一番下のページから1枚ずつ張り合わせる。



7.図柄の位置を考えながらのりをぬって半分折る。



<ポイント>のりのぬり加減は新聞紙の色が少しかわる程度。端をていねいにぬる。



8.厚紙のできあがり!!



<ポイント>シワが気になる方はめん棒でシワのばし。



11.底のふちを約1センチ折り曲げる。



14.底をうら返してふちにたっぷりのをぬる。



16.形を整えながらよく乾かす。17.乾いたらキリで穴をあける。



9.底用の型紙(直径21センチ)をサインペンでなぞる。



12.胴の張り合わせ部分(約1センチ)にたっぷりのりをぬる。



15.底を胴にのせて洗たくばさみで止める。



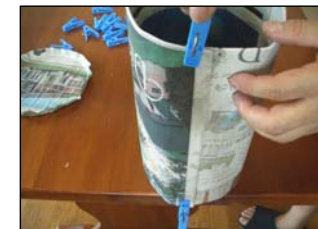
17.乾いたらキリで穴をあける。



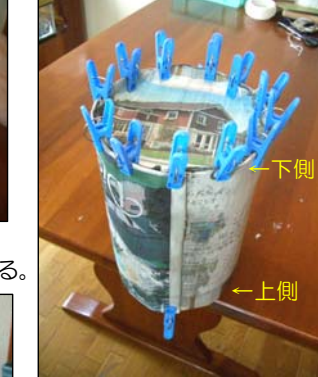
10.はさみで底を切る。しめっているので切りにくい。



13.胴を逆さにして張り合わせ洗たくばさみで止める。



<ポイント>胴を逆さにして組み立てる。



18.紙ひもで取っ手をつけてできあがり!!



※底の形を変えると、ハート形、五角形などでもできます。